

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和2年7月3日（金）

### 2 確認箇所

G5タンクエリア

### 3 確認項目

G5タンクエリアのフランジ型タンクの解体工事進捗状況

### 4 確認結果の概要

東京電力では、漏えいリスクの低減を図るため、構内のフランジ型タンクを解体し、溶接型タンクに切り替える作業を順次進めている。

前回（6月24日）、G5タンクエリアのフランジ型タンクの解体工事の進捗状況を確認したところ、解体作業には未着手であったが、仮設道路が造成されるなど、近日中の着手が見込まれたことから、本日現地を確認した。

- ・現地確認時、解体作業は行われていなかったが、同エリア全17基のタンクのうち1基（C1）について、天板及び4段目側板の一部が取り外されていた※。（写真1、2）
- ・取り外された天板は、現場に仮置きされており、側板については搬出用トラックの荷台に載せたままの状態で見込まれていた。（写真1、2）
- ・また、隣接する別のタンク1基（C2）には、歩廊が取り付けられ、解体準備が進められていた。（写真3）
- ・東京電力によれば、同エリアのフランジ型タンク解体は、本年11月までを予定しているとのこと。

※ 解体の主な手順は、天板撤去、4段目撤去、3段目撤去、2段目撤去、底板ボルト間引き・撤去、1段目底板撤去

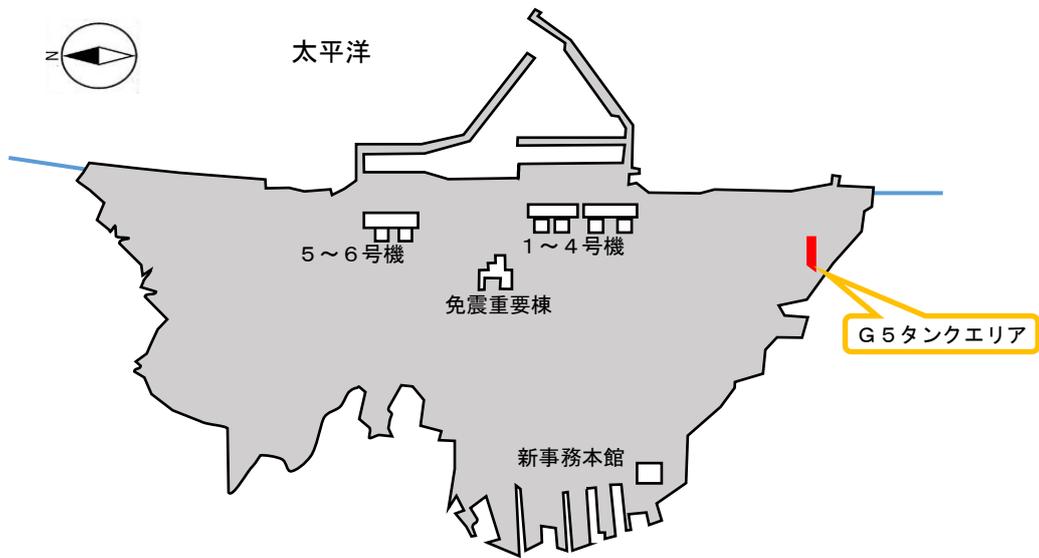


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)

- ・ G 5 タンクエリア全景（東側から撮影）
- ・ フランジ型タンク全17基



(写真2)

- ・ C 1 タンクの天板、4段目の側板の一部が撤去



(写真3)

- ・ 仮置きされた天板
- ・ C 1 タンク西側のC 2 タンクには歩廊が設置済み

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。